

集団感染事例集

2021年3月作成

はじめに

この事例集は、北海道で発生した集団感染を事例として、どのような場面で感染のリスクが高まるかをまとめたものです。

職場・学校での集団生活や日常生活においてご活用いただき、リスクの高い行動を避けていただくようお願いします。

なお、事例については個人や事業所が特定されないように必要な修正を加えています。

北海道新型コロナウイルス感染症対策本部

集団感染が起きやすい場面

Case1 大人数・長時間の会食

Case2 自宅での会食

Case3 共用機器の多い事業所

Case4 当直室や仮眠室がある事業所

Case5 学校生活での昼食時や休み時間

Case6 部活動での部室(更衣室)

Case7 従業員と利用客の距離が近い飲食店

Case1 大人数・長時間の会食

知人同士9名が2軒の店舗をはしご。
マスクをはずしての飲酒やカラオケにより、
6名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 大人数・長時間の会食
- ✓ 長時間の飲酒
- ✓ マスク未着用の会話やカラオケ



➡ 大人数・長時間の会食を避け、会話やカラオケ
の際はマスクの着用徹底を

Case2 自宅での会食

知人同士9名が自宅で会食。
マスクをはずして飲酒し、6名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 意識が緩み、距離の近い自宅での会食
- ✓ 不十分な換気
- ✓ マスク未着用の会話や飲食



👉 密の状態を避け、会話の際はマスク着用の徹底を

Case3

共用機器の多い事業所

パソコンやコピー機など共用機器が多く、仕切りのない事務所内。

換気や消毒のルールが徹底されず、職員30名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 仕切りのない事務所
- ✓ 換気や消毒のルールの不徹底
- ✓ 多くの事務機器の共有



👉 共用部分の消毒、アクリル板設置などの職場でのルールの徹底を

Case4

当直室や仮眠室がある事業所

当直のある事務所。

職員が交代で当直室を利用し、職員7名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 部屋を長時間締め切った状態での使用
- ✓ 当直室・仮眠室での飲食等
- ✓ 従業員間で寝具の共用



👉 飛沫が付着しやすい物品を共用しない、
定期的な換気などのルールの徹底を

Case5

学校生活での昼食時や休み時間

**昼食時や休み時間、放課後。
マスク着用が徹底されずに感染が拡大し、生徒
20名が感染。**

感染リスクが高まる要因

- ✓ 親しい友人同士の距離の近い交流
- ✓ マスク未着用の会話



**休み時間などの気の緩みがちな場面での
対策の徹底を**

Case6 部活動での部室(更衣室)

学校内の狭い部室(更衣室)。
休憩や着替えで大人数の部員が同時に使用し、
部員20名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 換気が不十分な狭い状態での使用
- ✓ マスク未着用での会話や飲食



➡ 密が発生しやすい場所での感染対策の徹底を

Case7 従業員と利用客の距離が近い飲食店

接待を伴う飲食店。

**体調に変化があった従業員が勤務を続け、
従業員と利用客12名が感染。**

感染リスクが高まる要因

- ✓ 有症状の従業員が勤務
- ✓ マスク未着用での会話や飲食
- ✓ 換気の不徹底



👉 **体調が悪い時は出勤しない、利用客にも
マスク着用など、ルールの徹底を**